

第19回乳幼児期家庭教育学級「にじっ子」2月13日

「劇遊び」



会のはじめに名前を呼んでます。開級式の頃と比べるとグーンと成長したにじっ子ちゃんはお返事の声も大きくなったし、手を挙げて返事もできるようになりました。その姿を参加者全員は笑顔と拍手を送っています。

体操「さんぽ」と「手の平を太陽に」も上手になりました。家に帰ってからも踊っている子がたくさんいるようです。まだおしゃべりできない子も、曲を聞くと「あ、あ」と反応しているそうです。



今回は「桃太郎」の世界に浸って遊びました。まず、それぞれ好きなお面（犬・猿・雉）を



つくりました。ペンでくるくる楽しそうに目を書いていました。お面の裏にもはりきってくるくと書いていました。

桃から生まれ桃太郎が鬼退治に行く場面をみんなで体験しました。犬・猿・雉になった



にじっ子ちゃんたちはきび団子をもって鬼退治へ。鬼をやっつけて、宝物をもらい、みんなで分け合いました。めでたしめでたし。



＜講話＞

乳幼児期の読み聞かせの大切さなどの話でした。その間、にじっ子ちゃんたちは後ろで楽しく遊んでいます。異年齢間の遊びのなかで、コミュニケーション力も養っています。



＜今後の予定＞ 10時開始 中央公民館和室にて
2/27(木) おひな祭り *見学に来ませんか？
3/ 5(木) お楽しみ会、みんなでおいぎりを食べよう

